

# 目次

- メンター依頼の経緯
  - 利用開始までの流れ
  - 打ち合わせの流れや内容
- 

# メンター依頼の経緯



〇〇さんのこと、  
何かで発表してみたら？

湘南OT-Consultation に、参加！

Web学会2022

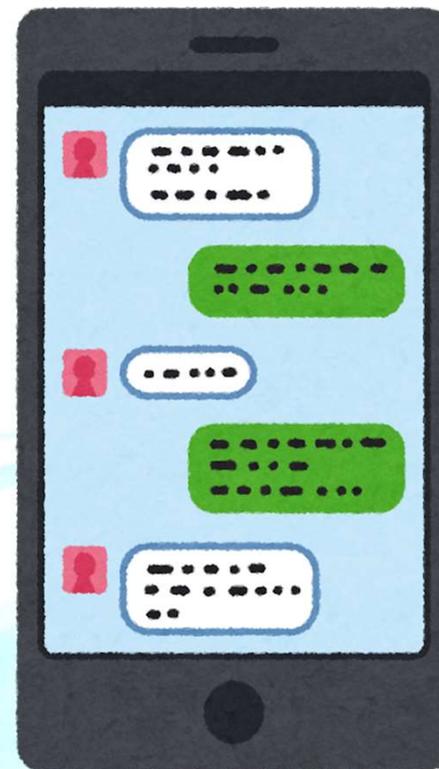
2021.10.16  
[Saturday]  
21:00~  
22:30頃

と

カムバック★スタディ

事例のまとめ方

- その後、勢いで...



# 利用開始までの流れ

肩幅さん、  
本日もありがとうございました！  
お忙しいところ申し訳ありませんが、  
メンターをお願いできませんか！

おお！なんと！  
喜んでご協力させて  
いただきたいと思います！

ちなみに  
クライアントの方と職場への許可  
はこれからいただく予定ですか？

忘れておりました！  
職場にも確認が必要です！  
これから確認いたします！

それでは、正式に許可が整いましたら、  
打ち合わせ日程を調節しましょう！

本日、許可をいただきました！  
よろしくお願いいたします！

おお！事例発表への第一歩を進めましたね！  
早ければ、○曜日の日中か～に打ち合わせができますが、  
ご都合いかがでしょうか？

ありがとうございます！  
それでは、○曜日に打ち合わせさせていただきたいです！

時間は○時頃でいかがでしょうか？

よろしくお願いいたします！

# 打ち合わせ

- ZOOMとLINE
- 期間:約2か月ほど(10/23~12/15)
- 10月頃:抄録作成
- 11月頃:抄録の添削、発表の構成、パワーポイント作成開始
- 12月頃:抄録・パワーポイント完成 録画&提出

# 流れ [ステップ①] : 方針決め

- 事例の内容をお伝えする。
- どんなふうにもとめようか？

→形にしてみよう！（抄録作り開始）



1回目打ち合わせ内容(10/23)  
ノート >

ノートに内容を記載しておきました！

ありがとうございました！

自分の方針が定まっていなまま、打ち合わせを迎えてしまい、申し訳ありません！

今回の打ち合わせの目的が  
概ね予定通りでしたので  
大丈夫ですよ(^^)

ありがとうございます！

今日たまたまADOCの研修に参加したら、  
吉田さんの事例にピッタリのキーワードがあった  
ので、共有しますね！

共同意思決定(Shared decision making:SDM)

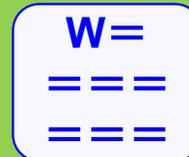


なんと！まさにですね！！  
このキーワードの存在は大きいです！  
ありがとうございます！！

お疲れ様です！進捗状況はいかがでしょう？

遅くなり申し訳ございません。  
明日までにpdfお送りします！

楽しみにお待ちしております ✨



Word



パワポ

# 流れ [ステップ② : 抄録の修正1]

- 考察を突き詰める作業!
- 文章・文脈整理
- 発表のポイント整理
- 「はじめに」「キーワード」部分の作成

そこからどんなことが考えられそう?

その時、〇〇と思ったのだよね?





順調なスピードで作成できておりますので、この調子で焦らず着実に進めていきましょう😊！

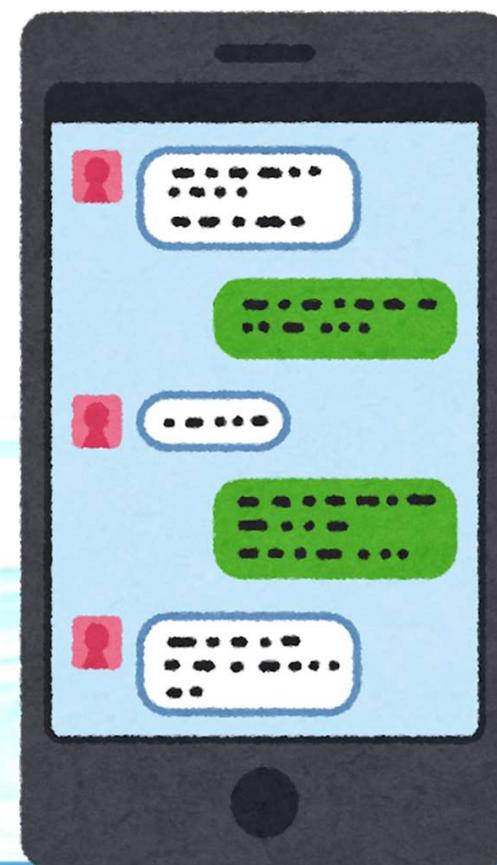
ひとまず、抄録の完成を、楽しみにお待ちしております！



ありがとうございます！

## 流れ [ステップ③ : 抄録の修正2]

- 概念についての確認
- はじめに の確認。



W=

===  
===

Word

サクッとですが、添削をしてみました！

ありがとうございます！  
訂正いたしました！

W=

===  
===

Word

〇〇→〇〇 の部分はいかがでしょう？

⋮

抄録を送信、添削、繰り返して...完成！

# 流れ [ステップ④ : パワーポイント作り]

どうすれば、見やすい？ 伝わりやすい？

- 減らせる所は？
- 2分割にしたほうが伝わりやすい？
- このイラストがあるとよいかも？
  
- インパクトのあるタイトル

## • 最後のスライドの工夫

### 考察② OTの関わりについて

- 今回、面接と観察評価が中心。
- SSADL・ADOC・OSA II など「主観的評価」の使用で、よりの確な介入ができたのでは。

この評価法使えるよ！こんな方法あるよ！  
実践例などなど、  
コメントお待ちしております！！！！



## 流れ [ステップ⑤] : 仕上げ]

- 抄録とパワーポイント: 送信→添削→修正→完成!
- 原稿作り、発表練習、ZOOMアプリで録画録音  
→「湘南OT WEB学会」で提出方法確認  
→抄録・パワーポイント・録画データを提出

<https://shounan-ot.~>



## 演題登録フォーム

演題登録の前に...

抄録、スライド、説明動画が完成しましたら、  
コチラ↑にご提出をお願いいたします！

かしこまりました！  
ありがとうございます！

# そして2月！ ついに、WEB学会が開催！

貴重な発見ありがとうございます。

申し上げます。

SOMは図面や書籍などで触れる機会が増えてきましたが、実践される場合は個人それぞれの実用が  
かと感じます。私も毎日実践してあります。今回はそういった実用を感に取れる素晴らしい報告でした。  
私の物販店でも認知症などの取替で負荷がもてなかったり、リハビリに採用的という方は珍しくありま  
したので自分ごとのように拝読させていただきました。

あと、最後のスライドにあった評価法についてですが、検索に引っかかってしまえばCLが今までどんな作業に  
個人できて、どんな考え方や人柄を認識してきたのか、そ  
ろろかといったことの理解に努めていただければ願わ  
とは異な、何か取り戻せるものも必要かと思えます。其  
ので、私からはマニュアルなども  
[https://www.aacta.org/~media/CO\\_Template.pdf](https://www.aacta.org/~media/CO_Template.pdf)  
Occupational Profileというもの  
産科や日英会館などで得られた  
す。  
英語実用なのでちょっとハード  
ご興味あれば検討してみてください。

暖かいコメントありがとうございます！

暖かなアドバイス・新たな発見  
自分では気が付けなかった考え  
をいただくことができた！

ながら、その重要性をみなさんとひろく共有  
はよくなり高い壁があり、導入するにも実  
を評価するツールが一般的でない  
-候補がとて面白いと感じました。  
アップの質や度とも相関が高く、評  
きよす！  
て意思の共有あるいは実践的実用  
と簡単に導入できるものがないか  
ったのか、別になります。もし変更なければ

化・標準化されている評価ツールを用いることで、対象者の人の思考を数値化することができ、気づきを得  
し、双方で共有することで意思決定支援の機軸になると感じます。(SOMでは双方の提供側や専門家としての  
意見を共有し、ともに方向を決めていくプロセスだと思っております)  
ツールとしては、実用性が考えられましたADOCは提供側や作業側について評価しながらSOMの要素も含  
まれているのでよいかと思えます。またOSA-1は対象者の熟練や習慣化などを評価でき、その結果から自己  
有動機などを考察できたかと思っておりますので、対象者の人が気づけたいいない部分を共有でき評価設定の助  
手になるかと思えます。  
あとは、プロセスがパッケージ化されているMTDLPも使いやすいのではないかと感じます。今後評価を改善